

# 関宿城博物館を訪ねて—水塚の文化研究会見学会

「水塚の文化研究会」はNPO法人エコシティ志木のプロジェクトとして活動を行っています。

関宿城博物館は、千葉県最北端、利根川と江戸川が分流するスーパー堤防の上にあります。かつての城を模したという3層4階建「天守閣風建築物」最上階からの眺めは素晴らしいです。利根川流域の産業、歴史、河川改修などの様子や利根川東遷の背景、水と共存した人々の生活の有様が展示されています。また、現在、関宿は千葉県野田市にあります。野田といえば醤油。当地の水と利根川・江戸川の水運がもたらした誇るべき日本の食文化です。ここで生まれた世界企業・キッコーマンの工場を見学し、博物館訪問の前に、ここでしか食べられない食事を楽しみます。

- ・ 日程 2011年9月4日(日) 雨天でも行います
- ・ コース (小型バスで往復)

午前8時：集合 志木駅付近  
↓ (バスで野田市に移動)  
午前9時40分：キッコーマン・もの知りしょうゆ館着  
午前10時から11寺  
工場見学(映画と見学)  
午前11時から11寺40分  
工場内講堂で食事「特製しょうゆもろみ弁当」  
↓ (バスで移動)  
午後12時30分から午後2時  
関宿城博物館 見学および学芸員さんとの質疑応答  
↓ (徒歩など)  
午後2時から3時30分頃 野外見学  
(関宿水閘門、水塚、関宿城址、関宿関所跡ほか)  
↓ (バスで移動)  
午後6時 志木駅付近到着(予定)



- ・ 参加費用 3500円 (予定：ひとり。昼食代を含みます)
- ・ 定員 定員22名となっています。お早めにお申し込みください
- ・ 申し込み締切 2011年8月15日
- ・ 主催 水塚の文化研究会 (NPO法人エコシティ志木・志木まるごと博物館プロジェクト)
- ・ 申し込み先 Eメール：pu8n-tki@asahi-net.or.jp (筑井)  
FAX 048-470-2758 (同)
- ・ 問い合わせ 080-3154-7056 (毛利)  
\* 記録が残りますので、EメールかFAXで連絡をお願いします(返信します)

## (注1 利根川東遷の背景)

利根川はかつては自然流で東京湾に流れていました。徳川家康が江戸入府に際して河川の大改修を行い、何期もの工事の末、流路を変え、常陸川に注いで現在の利根川となって銚子へ流れるようになりました。この大工事の目的は、①利根川筋の洪水防御と新田開発、②舟運路の確保、③江戸の洪水防御、④東に対する軍事的防御など言われています。

## (注2 関宿城博物館)

関宿は古代から交通の要衝であり、また河川水運の港町としても発展してきました。江戸時代には関宿藩が置かれるなど政治的にも重要な位置にありました。しかし、反面、たびたびの洪水により大きな被害を受け、荒川流域同様に水塚やさまざまな方法で水と闘ってきた歴史があります。関宿城博物館は「河川とそれに係わる産業」というテーマでこうした歴史と生活のありさまを展示しています。(写真は同博物館ホームページから)

## (注3 最上階の眺め)

建物は3層4階建てで、4階展望室からは利根川・江戸川の流れを眼下に見下ろし、遠く筑波山、日光連山、富士山などの展望も楽しめます(天気が良ければ!)

## (注4 関宿水閘門)

通船と治水を目的として、利根川から江戸川に入る水量を調整するために造られました。明治43年の洪水などを契機に利根川改修計画の一環として計画され、1918(T7)年着工、1927(S2)年完成。土木学会選奨土木遺産に認定されています。

主催：NPO 法人エコシティ志木 協力：(財)埼玉県生態系保護協会 志木支部